

問1 日本の各地方における農業産出額の内訳を比較した際、関東地方や近畿地方では野菜の割合が相対的に高いのに対し、ある地方では米の割合が32%を超えて三地域の中で最も高くなっています。あきたこまちなどの産地銘柄米の生産が盛んな、この地方の名称として正しいものを選択してください。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)

1. 九州地方
2. 近畿地方
3. 関東地方
4. 東北地方

問2 東北地方の農業産出額の構成について、人口が最も多い県の特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)

1. 人口が少ないため、農業産出額の中で米が占める割合は極めて低い。
2. 米の産出額が果実の産出額を大きく上回っている。
3. 漁業生産量のみが極端に多く、農業産出額はほとんどない。
4. 果実の産出額が米の産出額を上回っている。

問3 東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけてオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことがあります。この風の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2024年 新潟県公立入試 類似)

1. フェーン現象
2. 季節風
3. からっ風
4. やませ

問4 東京駅から新青森駅を結ぶ東北新幹線の沿線について、南（東京側）から順に通過する県を並べたものとして正しい組み合わせを選びなさい。 (2017年 岡山県公立入試 類似)

1. 栃木県 → 福島県 → 宮城県 → 岩手県
2. 茨城県 → 福島県 → 山形県 → 岩手県
3. 栃木県 → 茨城県 → 福島県 → 宮城県
4. 群馬県 → 山形県 → 秋田県 → 青森県

問5 東北地方には南北に奥羽山脈が走っています。夏季に「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東の風が吹いた際、地形が及ぼす影響について説明した文として正しいものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)

1. 奥羽山脈によって風が遮られるため、青森県などの太平洋沿岸部は常に温暖な気候が保たれる。
2. 内陸の盆地では、奥羽山脈から吹き下ろす冬の冷たい北西の風によって冷害が発生する。
3. 奥羽山脈が障壁となるため、風の影響は山脈の東側にある太平洋沿岸部で特に顕著になる。
4. 奥羽山脈を越える際に風が湿気を帯びるため、日本海側の地域で大雨が降りやすくなる。

問6 東北地方の太平洋側に位置する宮城県沿岸部の気候の特徴について、8月や9月の降水量が200mmを超える一方で、冬場の降水量が100mmを下回るという統計が見られます。このような気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 富山県公立入試 類似)

1. 1年を通じて温暖で降水量が多く、季節による変化がほとんどない。
2. 年間を通じて降水量が少なく、夏と冬の気温差が非常に大きい。
3. 夏に降水量が多く、冬は乾燥して晴天の日が多い。
4. 冬は北西からの季節風の影響で降雪量が多く、夏は乾燥する。

問7 東北地方最大の人口を抱え、東北新幹線の拠点として、秋田新幹線や山形新幹線などが結ばれている交通の要所となる都市を答えなさい。 (2015年 大分県公立入試 類似)

1. 青森市
2. 盛岡市
3. 福島市
4. 仙台市

問8 日本の地方区分と位置関係について、東北地方の南端に位置する福島県と陸地で隣接している2つの地方の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)

1. 関東地方と近畿地方
2. 北海道地方と関東地方
3. 関東地方と中部地方
4. 中部地方と近畿地方

問9 日本海を南から北へ流れる暖流である「対馬海流」が、東北地方などの日本海側の気候に与える影響を説明したものとして、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 (2022年 香川県公立入試 類似)

1. 北からの栄養豊富な海水を運ぶことで、冬の時期の日本海側における季節風を弱め、積雪量を抑える役割を果たしている。
2. 夏に吹く冷たく湿った北東風（やませ）の勢力を弱めることで、東北地方全体の気温を上昇させ、猛暑の原因となる。
3. 周辺の海水温を下げる働きがあるため、夏でも沿岸地域の気温が上がりにくく、冷涼な気候を保つ要因となる。
4. 冬に吹く北西の季節風がこの海流の上を通る際、水蒸気を多く取り込むことで、日本海側の地域に大雪をもたらす要因となる。

問10 東北地方では、夏の間に農作物の豊作を祈るなどの意味を含めた伝統的な祭りが各地で開催されます。農業産出額においてリンゴなどの果実の生産が盛んな特徴を持つ青森県において、巨大な人形などの灯籠（とうろう）を乗せた山車を引いて街を練り歩く祭りは何ですか。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)

1. 竿燈祭り
2. 花笠まつり
3. ねぶた祭り
4. 七夕祭り

問11 鉄道などの交通網の整備により、東京、新潟、秋田といった各地から東北地方の主要都市への移動時間が短縮され、広域からのアクセス性が向上しています。この状況が東北地方の観光に与えている影響について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)

1. 観光客の増加は認められるものの、伝統行事は地元住民のみで実施されるため、経済的な振興には結びついていない
2. 移動時間が短縮された結果、通過地点となる都市が増えたため、各地域の伝統行事への参加者数は減少傾向にある
3. 鉄道網の整備はビジネス客の増加のみに寄与しており、観光客数に依存する伝統行事の運営には影響を与えていない
4. アクセスの向上により、仙台七夕まつりや青森ねぶたまつりなどの伝統行事に全国から多くの観光客が訪れるようになっている

問12 三陸海岸の南部など、海岸線が細かくギザギザに入り組んだ地形が、魚介類の養殖に適している理由として最も適切な説明はどれか。 (2019年 広島県公立入試 類似)

1. 干潮時に広い干潟が現れるため、養殖用の棚を設置する作業が容易になるから
2. 外海からの強い波が遮られ、湾内の波が年間を通じて穏やかに保たれるから
3. 水深が非常に浅く、太陽光が海底まで届きやすいためプランクトンが急増するから
4. 川から運ばれてきた土砂が堆積し、栄養分の多い平らな海底が沖合まで広がるから

問13 東北地方における緯線の位置関係を説明した文として、正しいものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)

1. 青森県と岩手県の境界付近を北緯40度線が通り、宮城県と福島県の境界付近を北緯38度線が通る。
2. 東北地方の最北端付近を北緯35度線が通り、最南端付近を北緯30度線が通る。
3. 東北地方の中央部を北緯45度線が通り、これが北海道との境界になっている。
4. 青森県と岩手県の境界付近を北緯38度線が通り、宮城県と福島県の境界付近を北緯40度線が通る。

問14 近年、内陸部において高速道路のインターチェンジ付近に「工業団地」が造成され、工場が進出するケースが増えています。その立地理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)

1. 高速道路を利用したトラック輸送など、交通の便が良いため
2. 周辺に大消費地があり、製品を直接消費者に販売しやすいため
3. 原材料の輸入や製品の輸出に便利な、大型船が入る港湾が近いため
4. 古くから豊富な地下資源があり、燃料の調達が容易であるため